

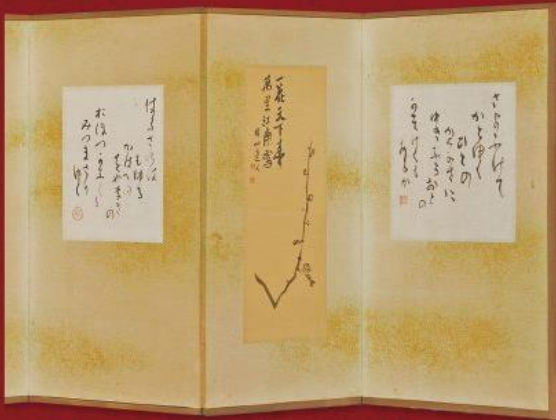
新潟市會津八一記念館 冬季企画展

會津八一 折って広がる美の世界

―屏風・折帖・扇子を中心に―

作品解説パンフレット

｜新潟市會津八一記念館｜冬季企画展



同時
開催

〈第16回〉會津八一の歌を映す
写真コンテスト入賞入選作品展

「会場」新潟市會津八一記念館
「開館時間」10時～18時（17時30分まで受付）

2022
12/20
Tue
↓
2023
3/26
Sun

會津八一
折って広がる
美の世界
―屏風・折帖・扇子を中心に―

はじめに

現在、屏風などの書画作品は、一般的には芸術として見られていますが、元々は日常生活で実用的に利用されていたものです。その後、徐々に芸術性を持つて鑑賞されるようになってきました。屏風は部屋の仕切りや装飾に用いる調度品のひとつで、木枠に紙や絹を貼ったものを2枚、4枚、6枚などつなぎ合わせて折り畳めるようにしたものです。

折帖は、経典や習字の手本などを記した和紙を一定の幅に折り畳み、その前後に表紙をつけて読みやすくした書物です。

扇子は、煽いで風をおこすだけでなく、儀礼や芸能でも用いられています。

このように、屏風、折帖、扇子は実用品であるとともに、一方では美的に装飾された工芸品ともいえるでしょう。いずれも折って畳める形式ですが、横に広げると折れた場面が展開され、大作となるのです。

本展覧会では、当館所蔵の屏風、折帖、扇子形式に仕立てた會津八一の書作品を中心に展示し、軸装や額作品のように一つの面で見せるものとは異なる場面展開の魅力を紹介していきます。併せて会期中には、第16回秋艸道人賞「會津八一の歌を映す」写真コンテスト入賞入選作品も陳列いたします。

2022年12月

新潟市會津八一記念館

目次

はじめに

目次と凡例

第1章 扇子・扇面の美

第2章 屏風の美

第3章 心友・會津八一と中田瑞穂

第4章 折帖の美

特設コーナー

出品リスト

2
3
4
25
65
78
89
94

凡例

この冊子は、新潟市會津八一記念館2022年度冬季企画展「會津八一 折って広がる美の世界―屏風・折帖・扇子を中心に―」の展示作品および関連資料を図版と解説で紹介したものです。

・本展覧会の出品作品のうち、

「扇子」 會津八一 書画 《墨竹図・瘦影碎秋月》

「扇子」 會津八一 書画 《夜聽溪上雨》

「屏風」 會津八一 書画 《色紙貼り交ぜ六曲一隻》の①、⑤、⑦、⑨、⑩、⑫の6点の作品解説は、角谷 聰氏(新潟大学准教授)が担当し、お名前を表記いたしました。

謝辞

本展覧会の開催にあたり、多大なご協力、ご助言を賜りました左記の関係者に深く感謝の意を表します。(敬称略・50音順)

岩田 多佳子(安吾風の館 学芸員)

大森 慎子(新潟市歴史博物館 学芸員)

角谷 聰(新潟大学准教授)

古谷 稔(東京国立博物館名誉館員)

第1章

扇子・扇面の美

扇子せんすは煽あおいで風をおこす道具の一つで、儀礼や芸能でも用いられています。数本から数十本の細長い竹や木でできた骨を束ねて端の一点(要)で固定し、使わないときは折りたたみ、使用する時に展開します。

このほかに、初めから扇子に仕立てることを目的とせずに、ただ紙型を扇型の末広がりの形に截せんめんがたったものを扇面形とといいます。

この章では、會津八一が揮毫した俳句、短歌、漢字書の扇面作品を展示いたします。加えて、八一が敬愛した江戸時代の禅僧・良寛とゆかりの画人たちの扇面の書画も紹介いたします。

紙の折り目の凹凸の上に文字を書くことで、線が飛んだり、墨だまりしたときに生じる節筆せつびつ(※)や、扇の要に向かって書く文字のバランスなど、通常の平らで四角の紙に書いた時とは異なる、扇面独特の趣きを味わってご覧ください。

※紙の折り目に筆が引っ掛かったためにできた、竹の節のような形の筆跡

扇子・扇面のみかた



會津八一 書《秦時明月漢時關》



會津八一 書《精進》

【漢字書】

・上部をそろえておよそ天地いっぱいにつけて書き、下部に余白を広く取っている場合が多いです。

・多字数の場合、折れた面の中に文字を配置しますが、毎行同数にするよりも1行か2行おきに字数を減らして脚部に余白をつくる場合があります。

・少字数の場合、文字が大きくなるために1文字が数行にわたり、おのずから紙の折れ目の凹凸の上に文字を書くことで、線が飛んだり、墨だまりができる線の趣きが見られます。それを節筆(せつびつ)といいます。

【かな書】

和歌や俳句などのかな作品は、やや下の方に多く配字した散らし書きの場合が多いのですが、會津八一の作品は、漢字書と同様、下部に余白を広く取った形式が多く見受けられます。



良寛 書《幾天見禮者》



會津八一 書《わたつみの》